

廣東同郷会会員大会開催

6月2日(日)、一般社団法人廣東同郷会(陸煥鑫会長)は東京・上野蓬萊閣にて2024年度の会員大会(社員総会)を開催した。

午前11時、同会の羅博英理事が司会を務め大会は始まった。

まず、司会者より当日の出席人数の確認がなされ、委任状を含め241名の参加を得られたことが報告され、全会員数の過半数を大幅に超える三分の二以上の出席を確認し、大会の開催は有効となった。

冒頭、主催者を代表しあいさつに立った陸煥鑫会長は、こうして元気に会員の皆さんにお会いできることを大変うれしく思うと語り、年頭に開催された新年会以来約半年ぶりに会員との再会を喜んだ。

続いて大会開催にあたり議長に朱銘江副会長が推挙され、正式に議事が始まった。式次第に従い、まず尹星理事が2023年度の会務報告を行った。尹理事は2023年4月1日から、2024年3月31日までに行われた同郷会の諸行事と対外交流活動などについて報告した。

続いて財務担当の徐永贊副会長と土田修弘会計顧問が当日の「第一号議案」である会計決算、決算案について数値データをもとに詳細に説明し、それに対し、余婉齡監事が三名いる監事を代表し監査報告を行い、出席者大多数の賛同を得て承認された。

また、廣東同郷会の所轄省庁である総務省に提出する「公益目的支出計画実施報告」についても、財務担当の徐永贊副会長と土田会計顧問が提出用に準備した資料をもとに説明し、合わせて余婉齡監事がその監査報告を行った。

続いて、2024年度の会務計画について総務担当の尹理事が、予算書については財務担当の徐副会長と土田会計顧問が説明した。

大会の終盤で、符順和副会長より臨時動議が提起され、先ごろ日本政府が閣議決定した永住外国人の在留資格が安易に取り消されることも可能となる「入管法改定案」について説明し、永住権を持つ多くの会員とその家族の正当な権益を守るため、他の僑団とも連携し、今回の改定案の是正強く求めて行こうと訴えた。

また、符副会長は先ごろ台湾地区の新しい指導者に頼清徳氏が就任したことにも触れ、「祖国の一日も早い平和統一が実現されるよう」引き続き関心を寄せて行こうと語った。

正午過ぎ、すべての議事が終了しこの日の会員大会は閉会し、引き続き同会場で懇親のための昼食会が開かれた。

本会の夏東開顧問が乾杯の音頭を取り、懇親会は始まった。会員らは久しぶりの再会を喜び合い、旧交を温め和やかなひと時を過ごした。

午後2時過ぎ、符副会長が閉会の辞を述べ、懇親会はお開きとなった。

2024 年度会员大会胜利召开

6月2日（星期日），一般社团法人广东同乡会（会长陆焕鑫）在东京上野蓬莱阁举行了2024年度会员大会（员工大会）。

上午11点，大会在理事罗博英的主持下开始。首先，主持人确认了当天的出席人数，报告显示包括委托书在内，共有241人参加，远超全体会员人数的一半以上，即三分之二以上，确认大会的召开有效。

开场时，代表主办方致辞的陆焕鑫会长表示，非常高兴能健康地见到各位会员，并欣喜地提到自年初举行的新年会以来，时隔约半年再次与会员们重逢。

接着，大会推举了副会长朱铭江为大会主席，正式开始了会议议程。

根据会议程序，首先由理事尹星报告了2023年度的会务情况。尹理事详细报告了2023年4月1日至2024年3月31日期间同乡会所举办的各项活动及对外交流情况。

接下来，财务担当的副会长徐永赞和会计顾问土田修弘根据当日的“第一号议案”详细解释了会计决算和决算方案的数字数据，监事余婉龄代表三名监事进行审计报告，并得到了多数出席者的同意和批准。

此外，关于提交给广东同乡会主管部门——总务省的“公益目的支出计划实施报告”，财务担当的徐永赞副会长和土田会计顾问也根据准备好的资料进行了说明，并由监事余婉龄进行了审计报告。

接着，总务担当的尹理事介绍了2024年度的会务计划，关于预算书的解释则由财务担当的徐副会长和土田会计顾问进行。

大会的最后阶段，副会长符顺和提出了一项临时动议，解释了最近日本政府内阁决定的“入管法修正案”，该修正案使得永久居留外国人的居留资格可能会被轻易取消。他呼吁，为了保护拥有永久居留权的许多会员及其家人的正当权益，应与其他侨团联手，强烈要求修正该提案。

此外，符副会长还提到，最近台湾地区的新领导人赖清德上任，他强调，我们应继续关注“祖国早日实现和平统一”。

中午时分，所有议程结束，本次会员大会正式闭幕，随后在同一会场举行了联谊午餐会。

本会顾问夏东开带领大家举杯祝酒，联谊会正式开始。会员们欢喜久别重逢，彼此温情重聚，度过了一段和谐愉快的时光。

下午2点过后，符副会长致闭幕辞，联谊会圆满结束。